



まつ もと じゅん

中区・磯子区・金沢区

松本純

まちかど 政治瓦版



平成30年11月1日号

発行

かながわ

1区支部

発行責任者

平木 茂

11月号
2018年
No.191

松本純ホームページ 毎日更新中! <http://www.jun.or.jp>

▶検索キーワード「松本純」

安倍新内閣発足!全員野球で厳しい課題解決へ 5年10ヶ月! 長期政権で安定した政治への期待高まる

10月2日新内閣が発足し10月24日からの「第197回(臨時会)」が始まりました。それに先立ち10月15日の臨時閣議で「平成30年度一般会計補正予算(第1号)等について」決定し、主に災害からの早期復旧に向けての取り組みを開始しました。

平成30年度補正予算の概要

(イ) 災害からの復旧・復興として、7275億円

- 平成30年7月豪雨への対応として5034億円
- 平成30年北海道胆振東部地震への対応として1188億円
- 台風第21号・大阪北部地震等への対応として1053億円

(ロ) 学校等への対策として1081億円

- 熱中症対策としてのエアコン設置として822億円
- 倒壊の危険性のあるブロック塀対応259億円

(ハ) 予備費の追加として1000億円となっています

また、来年度の通常国会でも台風24号の被害などに対する二次補正を計上する予定になっています。

安倍総理は、集中豪雨や台風の多発、被害の甚大化など、近年の急激な気象変化を踏まえて、防災・減災、国土強靭化のための緊急対策を3年間集中で講じてゆくとしており、山本順三防災担当大臣には、早速、対策の取りまとめに着手するように命じました。

また、日本を取り巻く世界の事情も大きく変わりつつあります。米中貿易戦争を始めとして、日米貿易協議問題や英国のブレグジット、北朝鮮の非核化と拉致問題など、一国だけでは解決しない厳しい経済的外交的課題が山積しています。このような課題を解決するためには、内閣と国会が一体となり、日本の立場を明確にし、的確なビジョンのもとで目標を決めて対処する必要があります。

幸いなことに現在、日本は5年10ヶ月という長期政権のもとで安定した政治を継続しており、安倍総理、麻生副総理とともに世界に対する日本の顔として、各国の指導者たちからの信頼も厚く、話し合いをリードできる立場にあります。

この我が国の状況を維持できるように松本純は国会対策委員長代理(留任)として、適正かつ迅速な国会運営ができるよう努力してまいります。



松本純が「NHK政治マガジン 永田町・霞が関のサラめし」に登場します。NHKによる4日間の密着取材。松本純のいつもの食事をNHKのホームページで大公開。是非ご覧ください!



「永田町 サラめし」で検索
10月26日からアップされています。

いま地域で
(人・まち・出来事)**「バイオ医薬品」で世界に挑戦します**

発已化成(株) 会長 加瀬大明さん (金沢区)



加瀬会長は東京薬科大学時代、松本純代議士の先輩でもありました

金沢区産業団地に拠点を構える発已化成株式会社は、食用・化粧品色素や医薬品事業の第一線で活躍する企業です。B to B（企業を相手にして事業や商取引を行う会社）の仕事であるため直接皆様の目に商品がふれることは少ないですが、色素事業においては身近なヒット商品を数々世に送り出すお手伝いをしています。例えば、国内初の温泉の濁りを再現した白濁入浴剤や自宅でも使用できるヘアマニキュアやヘアリンスといった肌に優しい一時染毛料の開発。そして食品分野では1986年には農林水産食品流通局長賞を受賞したナポレオンチェリー（天然着色）の着色等々。

2017年に医薬品事業部を正式に発足し、バイオ医薬品原薬の受託製造が出来る環境を金沢区内に整えました。「バイオ医薬品製造では日本は海外企業に大きく水をかけられております。残念ながら、本庶先生のノーベル賞受賞で注目を集めたオプジーボも海外での生産となっております。弊社は医療費の海外流出を防ぐ拠点としてバイオ医薬品製造に挑戦しています」と加瀬会長。グループ企業は、自社を含め4社、金沢産業連絡協議会元理事、横浜化学工業団地協同組合役員としても活躍されています。笑顔で語る加瀬会長に横浜の中小企業の誇りと心意気が逞しく感じられました。

[2018年10月]

松
本
議
員
の
活
動
記
録

- 3日●自民・立憲国対委員長会談
 - 第18回自民党中央支部まつり
- 5日●近澤紀三郎様・森山瞳様結婚披露宴
- 6日●神奈川1区・6区歯科医師・薬剤師懇談会
- 9日●自民党役員連絡会
- 13日●磯子区三師会
- 15日●松本純を励ます会

- 16日●公明党役員ご挨拶
 - 防衛省・武田博史官房長他ご挨拶
- 17日●与野党国対委員長会談
 - 外務省説明
 - 国土交通省説明
- 19日●議院運営委員会と党理事懇談会
 - 総務省説明



10/6 神奈川1区・6区歯科医師・薬剤師懇談会 ●神奈川1区・6区歯科医師・薬剤師懇談会が開かれ、幹事を務めていたいた保土ヶ谷区歯科医師会伊藤洋一先生より激励のご挨拶をいただきました。



10/7 金沢消防団第七分団バーベキュー大会●第七分会・相川満夫会長から消防署と地域が連携した防災活動の重要性が述べられ、第七分団・岩崎裕二朗分団長も「地域の安全のため尽力する」と挨拶されました。



10/7 松本哲・市川暁子の結婚披露宴 ●松本純代議士の三男哲君と市川暁子さんの結婚披露宴にご参列いただいた麻生太郎副総理から、「二人で力を合わせて幸せな家庭を」と祝辞をいただきました。



10/14 本牧神社御遷座二十五年記念大祭 ●當麻洋一宮司は「800年に及ぶ苦難と激動の日々を紡がれた先人の思いを繋ぎ、招魂の思いを持って町とお社の歴史を正しく後世に伝えゆきます」と挨拶されました。

永田町日記

第4次安倍政権を支える「志公会」議員の皆さん

総裁選も終わり、第4次安倍政権が発足しました。今回の組閣で志公会は、麻生副総理兼財務大臣と河野太郎外務大臣が留任、原田義昭氏が環境大臣として、岩屋毅氏が防衛大臣に初入閣することになりました。そして、甘利明氏が党4役のひとつである選挙対策委員長に就任しました。また、阿部俊子氏が外務副大臣、鈴木馨祐氏が財務副大臣、永岡桂子氏が文部科学副大臣、塙田一郎氏が国土交通・内閣府・復興副大臣に任命されました。

私は志公会事務局長として、そして、国会対策委員長代理として、派閥内での意思疎通と政権、与野党間の調整役として、同僚議員達とともに政権を支え、政策集団として考える必要な政策の早急な実現のために尽力してまいります。（純）

麻生太郎副総理
兼財務大臣河野太郎
外務大臣原田義昭
環境大臣岩屋毅
防衛大臣

▲志公会メンバーの入閣を喜ぶ松本純 志公会事務局長

